

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390900021
事業所名	グループホームフレンズハウス古新町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内のカラオケ教室やいきいきサロンで行われる様々な教室に参加して、地域の人との交流に努めている。毎月20日はオレンジ色のジャケットを着て町内を散歩し、防犯パトロールを行っている。防犯パトロール時に、近隣の人から認知症についてや介護関係の質問を受けることがあり助言している。また、事業所の見学を希望する人もいて職員は丁寧に対応している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回開催している。会議は事業所の活動報告、今後の活動予定、職員の内・外研修報告と意見交換など行っている。会議の中で町内の回覧版で回ってこない行事を教えて貰い、積極的に参加して地域との関係が密になってきている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	今年度、管理者とリーダーが交代しているので、市役所の担当課に書類を提出している。また、生活保護課には利用者に関する事で相談をしている。区役所主催のグループホーム部会など3ヶ月に1回参加して意見交換をしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族に面会時などに要望など直接言って貰えるように声をかけているが、現在は要望は無い。家族会も年2回開催しており、家族に事業所の管理者やリーダーが交代など人事に関する報告も行っている。年1回6月に利用者個々のアルバムを家族に渡したり、毎月「古新町たより」の中に利用者個々の日頃の様子を記載した手紙を家族に送付している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	○	○	○	○	○	◎				